

シニア世代の地域デビューを応援！
～アッティーヴォ～

attivo

みやシニア
活動センター
通信 vol.18

(平成26年11月発行)



とっても昔の写真だね！

今の綺麗な桜並木は、昔からそこに住む地域の皆さんの
努力が積み重なって、今も守られているんだよ！

昭和三十三年
新川の桜 植樹の風景



シリーズ
地域デビューの先輩

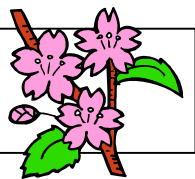
森と桜のスペシャリストに学ぶ。



海道に森の自然が彩なす風景を！
石井町在住 諏訪 秀夫さん



新川桜並木名所の維持にかける思い！
新町在住 大塚 安宏さん



「attivo (アッティーヴォ)」とは、イタリア語で「活動的な、行動的な」という意味です。

① 海道に森の自然が彩なす風景を！

取材：石井・肥後特派員



宇都宮市立海道小学校北側の樹林地に、「(公財) グリーントラストうつのみや」の「海道の林づくりを楽しむ会」会長の諏訪秀夫さんを訪ねました。

「海道の林づくりを楽しむ会」では、現在、8～10人の会員が、毎月、第2・4土曜日の午前中に、下草刈りや間伐など、樹林地の維持・管理に関する活動に取り組んでおり、諏訪さんご自身は月20日ほど活動しているとのことでした。

諏訪さんが、この活動を始めた「きっかけ」についてお伺いしたところ、子育てに一区切りついた50代後半、「かつて自分が遊んだり、泳いだりした八幡山や長岡丘陵の雑木林、釜川沿いが荒れ果てているのを目にし、子供たちが安心して自然にどっぷり

浸り遊べる、かつての雑木林のように作り直して次世代に残していこう」と強く思ったとのこと。そして、「いつの日か子供たちが、この林の中で昆虫採集などをして楽しめたり、森林セラピーの場として、森の自然が彩なす風景や香り、音色や肌触りなど、森の命や力を感じることによって、私たちの心身に元気を取り戻したい」というグリーントラストの趣旨に共感したことが活動に参加するきっかけとなり、現在に至っているとのことでした。

今回のインタビューのなかで、諏訪さんは、「『手入れ』とは、『上の森』は利用するために木を切り、枝を刈り、『下の森』は山野草、鳥や昆虫など生き物を育て、楽しむために手間を掛けること。もっと再生し、シラカシなどの常緑広葉樹や落葉広葉樹のコナラ等を植えて堆肥に、薪に、材木に、キノコのホダ木に、木炭にと、植物や生き物の目線で巧く『利用』と『保護』のバランスを取りながら、手入れをしていくことが大切。『保護』が行き過ぎることは望ましくない。水も雑木林の土を通してミネラル豊富なおいしい水となっていく。その雑木林をここに再現していきたい。人間は自然の中で生かされているのだから」と強く話されていたことがとても印象的でした。

途中、日差しが差し込む林の中を案内していただきました。諏訪さんのお話では「コナラやクヌギはどんぐりから育てており、スミレは10種以上、ヤマユリ、ヘビイチゴなどの群落は毎年場所を変え咲いてくれます。また、ナメタケ、ヒラタケなどの美味しいキノコも育ちますし、オオムラサキ、カブトムシなどの昆虫も集まってきました。雑木林は自然の宝庫、飽きることはありません」と、愛しそうに話してくださいました。



【農作物の収穫作業】



【海道の林づくりを楽しむ会の皆さん】

最後に、今後の会の活動についてお伺いしたところ、もう少し会員数が増えて欲しいと思っているそうで、地域で「何かしたい」と思っているシニアの方々には、「まず興味を持って外に出て、現地を見て、体験し、自分でできることを見つけて欲しい。活動することで人が集まり、楽しいからどんどん参加して欲しい」と熱いアピール。気になる方は是非「海道の林づくりを楽しむ会」に連絡をとることでした。ご興味のある方は、下記までご連絡ください。

○海道の林づくりを楽しむ会 代表 諏訪 秀夫 氏 (Tel 090-8945-6781)



戦争の痛手から立ち直り始めた昭和32年，両側未だ民家もまばらな広々とした野道の中央素堀水路傍らに懸命にスコップを使って桜を植樹する子供達が写っている一枚の写真。

これは，西原地区の方々が，新川沿いの緑地帯に桜並木をつくりお花見を楽しもうと，地区内の子供たちが総出で，約800メートルに67本の苗木を

植樹し桜並木を作っている様子を残したものです。以降，新川沿いの町内会の方々が，互いに協力しあいながら桜を育て，現在では，市内の桜の名所となっています。そして，今回の写真をお借りした方こそ，現在，新川の桜並木を維持・管理されている「新川桜保存会」の会長，大塚安宏さんです。



大塚さんは，平成10年頃から「新川桜保存会」の活動に関わってこられたそうで，桜並木の管理の大変さについてお話を聞かせていただきました。

大塚さんのお話では，桜を管理するうえで，最大の労苦は当然のことながら樹木の繁茂に伴う虫の発生，落葉季の落ち葉の苦情，その他，樹木が民家に覆ったり，交通障害を伴う自体への対応など。今も，市役所の土木課に依頼して年四回の防虫と枯れ木や交通障害になる枝の伐採を行っているとのことでした。

今では，毎春，多くの市民が訪れる「新川さくら祭り」ですが，このお祭りを始めるきっかけについてお話を伺いました。「新川さくら祭り」は，昭和46年4月に新川桜保存会の発足と同時に会員の協力のもと第1回新川桜祭りが開催されましたが，そのきっかけは，区内のお年寄りが八幡山に花見に行く途中，事故に遭ってしまい，「新川にも立派な桜があるのだから地元で桜祭りを！」という声があがったことがきっかけとのこと。

以降，新川さくら祭りでは，並木にボンボリを取り付け，新川沿いの空き地に舞台を作り，老人会の方々を招待して余興を披露したり，わたあめやヤキソバなどの露天商も出店するほか，さくら祭りのオープニングには，西原小学校のスクールバンドの演奏や子どもお囃子演奏も披露されるなど，まさに地域のお祭りとしていろいろな催し物が行われるようになっています。

大塚さんは，現在も，「新川桜並木を綺麗にする会」を主体に，西原地区の自治会をはじめ各種団体の協力のもと，6月から12月までの第2日曜日を「環境美化の日」として新川沿いの清掃活動を行っています。

今回の取材を通して，各地の桜名所にはその地区の人々の伝統を守ろうとする努力があって維持されており，そうした地域の方々の支えがあるからこそ，大人から子供まで，思い出の場所となっているのだと思いました。



【満開の桜並木】



【シニア特派員:肥後さん】

最近いい話だと思ったことが一つある。

それは名門「タイガース」の復活だ。タイガースと言っても阪神タイガースではない、「花の首飾り」のザ・タイガースである。

いい話だと思うのはその40年ぶりの復活の仕方だ。

その昔、我々も若かりし頃、タイガースは大変人気があった。特に、女性からの人気はものすごいものだった。しかし、思惑の違いや忙しさで意思の疎通がなくなり、喧嘩状態となり、たった4年で解散。小中学校や高校の同級生で仲のいい友達だったにも関わらず仕事やお金が絡むところも脆く友情は崩れ去るのかと思った。

しかし、40年経ってメンバーの中からもう1度昔の友情を戻さなくてはいけないという思いが起こった。

それは「仲間の絆」であったと思う。

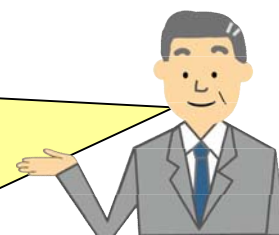
メンバーのJ氏は、再会を頑なに拒否するP氏に、何気なく会うふりをするため、P氏の行きつけの居酒屋に通った。また、S氏はP氏への思いを込めた曲を作った。P氏にはいろいろ心にぐっとくることがあったと思う。そして、元マネージャーのN氏は、P氏のもとを訪れ、「5人の友情を壊したのは会社の方針を覆すことのできなかった自分の責任だ。」とP氏に詫びた。こうしてメンバーの思いが、P氏の心の中に起こってきたわだかまりを溶かし…そして昨年末。元メンバー5人そろって、タイガースが復活した。

私も今、昔の友人のことを振り返ることが多くなった。そういう年齢になってきた。学生時代、仕事での付き合い、40年、30年、20年の単位で会っていない友人も多い。亡くなる友人も出てきた。電話で近いうちに会おうとか、飲もうとかいう返事をすることも多くなった。でも、結局は何もなく時間だけ過ぎていく。

昔は時間がまだ少しあったかもしれない。でも今は自分は残っても、相手がいなくなるかもしれない。“そのうち”にではなく、“今”なんだ、今、会わなくてはいけない。また、いろいろ喧嘩別れをした友人も大勢いる。原因は私の我儘もあり、また相手の我儘もある。でもこの際、勇気を出して連絡を試してみようかと思う。相手も同じことを思っているかもしれない。待っているかもしれない。携帯に電話して「おれだけど、元気か。」と試してみよう。

《事務局からのお願い》

- ・ 「みやシニア活動センター通信」をご覧になった、ご意見・ご感想をお聞かせください。今後の参考とさせていただきます。
- ・ 地域で活躍するシニア世代の方の情報がありましたら、みやシニア活動センターまでお知らせください。
- ・ 事務局では、「みやシニア活動センター通信」に掲載するシニア向けの活動などの記事の取材や紙面の編集をお手伝いいただける「シニア特派員」も募集しています。ご意見・ご感想・シニア特派員に関するお問い合わせは下記までお願いします。



○ 発行／編集 みやシニア活動センター（宇都宮市 保健福祉部 高齢福祉課）

住所：宇都宮市中央1丁目1-15 宇都宮市総合福祉センター8階
 電話：028-639-8585 ファクス：028-639-8575
 ホームページ：http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp